



## 北海道立 網走高等技術専門学院 観光ビジネス科を訪ねて

「技能と技術」誌編集部

### 1. はじめに

北海道立の職業能力開発施設の中で、「観光ビジネス科」を設置している校は網走市と室蘭市に2校あるが、そのうちの1つ網走高等技術専門学院を取材・見学させていただいた。この専門学院は、昭和37年に北海道立網走職業訓練所として設置され、建築科・溶接科それぞれ40名の定員でスタートをきり、平成4年に観光ビジネス科（1年・高等学校卒業以上・定員30名）のほか、住宅サービス科（2年・中学校卒業以上・定員20名）、土木施工管理科（1年・高等学校卒業以上・定員30名）の計3科の

現在の姿となった。

### 2. 訓練内容

網走高等技術専門学院の観光ビジネス科では、ホテル（旅館）・旅行・観光関連業種に関する知識、OA機器の操作方法と会計実務に関する技能を習得し、観光産業の発展に貢献する人材の養成を目標として、以下のような訓練を行っている。

観光に関するサービス産業の業務に必要な知識として、ホテル業務・旅行業務・観光事業・観光開



簿記・会計の授業風景



校内での実技の様子



校外実習で観光客をガイドする学生（於：博物館網走監獄）

発・旅行業約款・宿泊約款・運送約款，事務的な知識と技能の習得のために，ワープロ・表計算・簿記会計の授業を行っている。

事務系の科目に関しては，修了時にワープロ検定1・2級，簿記検定1・2級，秘書検定1・2級を受験できる。

また，観光に関するサービス産業の業務に必要な技能を身につけるために，接客実習・料金計算（ホテル，旅館，航空，バス，フェリー，JR）・ホテル業務実習・観光関連業界での校外実習を行っているところである。



校外実習の様子



校外実習が行われたオホーツク流水館

校外実習はホテルや土産物店，博物館などで2週間の期間実施されるものである。教室内での実技の授業は，どうしても「ごっこ」的なものになる傾向があるので，この実習はとても意義深いものである。

また，外国語は英語と併せて，中国語の授業も行い，国際化に対応している。

### 3. 就 職

卒業後の就職先としては，リゾートホテルやシティホテル，旅行関連会社などである。

平成7年度の卒業生で，網走市観光協会で働いておられる遠藤公香さんからは，接客における基本的な挨拶や言葉づかいをはじめ，観光ビジネス科で学んだことは現在の仕事において日々生かされているとお話をうかがうことができた。

### 4. おわりに

観光立国化が叫ばれる昨今，観光業界へ向けられる視線は熱くなる一方である。今後さらなる発展が予想されるだけに，各地の職業能力開発施設においても観光ビジネス科の設置へ大きな期待が寄せられているところも少なくない。網走高等技術専門学院をはじめとした観光ビジネス科既設の施設にも，より一層の訓練の活性化・良質の人材の供給が求められていくことと思われる。

末筆となりましたが，取材の際，大変お世話になりました，網走高等技術専門学院，網走市観光協会の方々に厚くお礼を申し上げまして結びとさせていただきます。



平成7年度卒業生・遠藤公香さん